



ママが  
たのしそうで  
ぼくも  
うれしいな

## 今号の主な内容

- 02 産前・産後ケアをサポートしています
- 04 5月17日は「多様な性にYES!」の日
- 06 アメリカシロヒトリは早めに駆除を
- 07 地域おこし協力隊が着任しました など

## 表紙の写真

親子でうれしい  
サロンで  
リフレッシュ

子どもが生まれて体調が万全でない中、慣れない育児に追われるママ。育児の不安を抱えたり、頑張りすぎて疲れてしまったり。そんなママたちを、市では産後ケア事業などで支援しています。次ページで事業について詳しく紹介します。

## 利用者インタビュー

産後デイサービスと花巻まんまるサロンを利用して  
いる梅木さんにお話を伺いました。

### ●事業を知ったきっかけは？

母子健康手帳と一緒にこの事業の紹介チラシをいただいて知り  
ました。

### ●どんなときに産後デイサービスを利用しましたか？

上の子が3人いて、子どもたちの世話にいっぱいいっぱい、  
自分のことがままならなくなってしまっ。周りにもなかなか助  
けを求めづらかったときに、思い切って予約の電話をしました。

### ●産後デイサービスを利用した感想は？

子どもを預けて、ゆっくりとお風呂に入ったり、おいしいご飯  
を食べたり、睡眠をしっかり取れたり。私がゆっくりできるように  
スタッフの皆さんも気を遣ってくれて、とてもリフレッシュで  
きます。これまでに3回利用していて、デイサービスを楽しみに  
育児をがんばろうと励みにもなっています。

### ●花巻まんまるサロンはどうでしたか？

「福多くんのお母さん」ではなく、1人の人間として皆さんと話  
や情報交換ができて良いですね。スタッフさんも気さくで相談し  
やすいです。子どもも、家族以外の人たちに触れて良い刺激になっ  
ているみたいで、サロンに参加した日はぐっすり寝てくれます。



梅木 憂季 さん  
福多 くん(4カ月)



▲笑顔で参加者と交流する憂季さん



花巻まんまる  
サロンの様子  
をのぞいてみよう

▲スタッフも交えて談笑する参加者たち



▲赤ちゃんの体調などをチェックする助産師

赤ちゃんとその家族を応援  
しています。お気軽にお問い合わせ  
ください!!



まんまるぽっとスタッフの皆さん

## 利用するには

産後ケア、産前・産後サポートを利用する  
には事前の予約が必要ですので、電話で下記  
へ予約してください。利用当日は、申請書を  
提出いただきます。

■予約・申請 産前産後ケアハウスまんまる  
ぽっと〔下幅21-36 ☎090-2981-1135、月～  
金曜日午前9時～午後4時(祝日を除く)〕

※申請書は、産前産後ケアハウスまんまる  
ぽっとおよびこども家庭センターに設置し  
ているほか、市ホームページ  
にも掲載しています。なお、  
利用時に記入していただい  
ても構いません



▲市ホームページ

育児をがんばるママたちへ

# 産前・産後を サポートしています

【問い合わせ】  
こども家庭センター(☎41-3500)

妊産婦が抱える妊娠・出産などの  
悩み相談や、退院直後の母子に対す  
る心身のケアなどを行うため、「産後  
ケア事業」「産前・産後サポート事業」  
を実施しています。

市では、県内で妊産婦を支援している、NPO法人「まんまるママいわて」  
に「産後ケア事業」「産前・産後サポート事業」を委託して実施しています。  
利用しやすい金額に設定していますので、お気軽にご利用ください。

## 産後ケア

### 産後デイサービス(全日または半日)

母乳ケアや育児相談、ママの入浴、赤ちゃんの沐浴サービスなどが受けられます。お昼ごはんやおやつも楽しめます。

※全日・半日で内容が一部異なります

■対象 市内に住民登録している産後5カ月未満の母子

■開所日 毎週月・火・水・金曜日

■場所 産前産後ケアハウスまんまるぽっと(下幅21-36 ☎090-2981-1135)

全日 【時間】午前9時～午後4時  
【利用料】1回当たり1,000円(※)

半日 【時間】午前9時～正午または午後1時～4時  
【利用料】1回当たり300円(※)

### 産後訪問相談

自宅にスタッフが伺い、母乳ケアや赤ちゃんの体重測定、育児相談などを行います。

■対象 市内に住民登録している産後1年未満の母子

■期日 毎週月・火・水・金曜日

※時間は要相談

■利用料 無料(※)

※…合計7回まで、この料金で利用することができます。詳しくは、こども家庭センターへお問い合わせください

生活保護世帯または住民税非課税世帯の人は、利用料免除の申請をすることで、サービスを無料で受けられます。申請手続きについて詳しくは、こども家庭センターへお問い合わせください

## 産前・産後サポート

■対象 市内に住民登録している妊婦および産後1年未満の母子

■場所 花北振興センターなど

■定員 10人(先着順)

■利用料 無料

※予約方法など詳しくは、産前産後ケアハウスまんまるぽっと(☎090-2981-1135)へお問い合わせください

### 花巻まんまるヨガ

妊娠中や赤ちゃん連れでも参加できるヨガです。助産師に相談もできます。

【開所日時】第1木曜日、午前10時～正午

### 花巻まんまるサロン

助産師やママたちとゆっくりおしゃべりできます。赤ちゃんの体重測定などもできます。

【開所日時】第2・3木曜日、午前10時～正午

5月17日は多様な性にYES!の日

# 多様な性について考える 誰もが暮らしやすい社会のために



## 性の多様性を知ろう

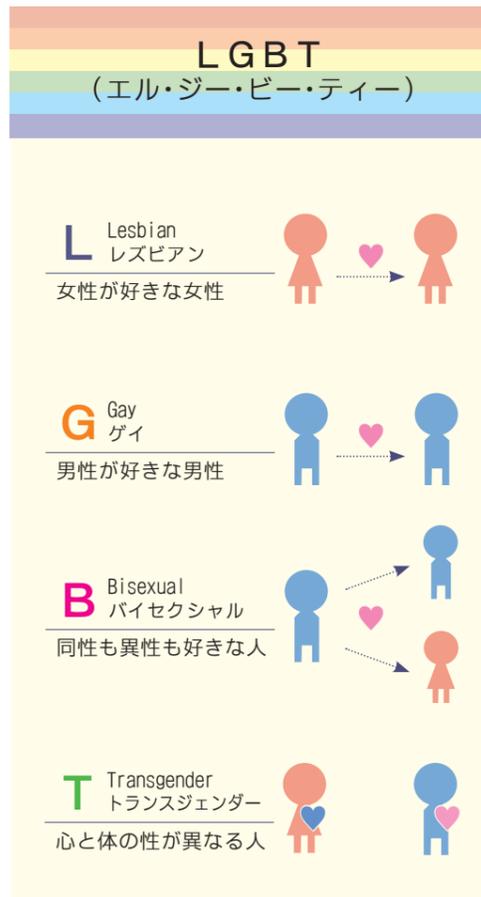
人の性(セクシャリティ)は、次の要素の組み合わせにより、多様に存在しており、男性・女性のどちらかだけに分ける明確な境界線はありません。

。性的指向：恋愛の対象となる性別  
。性自認：自分の意識上の性別  
。体の性：生まれ持った体の性別

。表現する性：服装や髪形、振る舞いなど、見掛けの性別

## LGBTとは

LGBTとは▼レズビアン(L)▼ゲイ(G)▼バイセクシャル(B)▼トランスジェンダー(T)の頭文字を取った言葉で、性的少数者の総称として用いられることもあります。



さらに、LGBTに「Q」を付けてLGBTQと表記することもあり、Qは、LGBTを含む性的少数者を広く表現する「クィア」と、性的指向について迷っている人、あえて決めていない人などをいう「クエスチョニング」の頭文字を表しています。

## 「特別」ではなく、身近にも

LGBTは特別なあり方ではなく、多様な性のあり方の一つです。日本では人口の3〜10%程度がLGBTであるという調査結果が出ています。あなたの身近にも偏見や差別に苦しんでいた、思い悩んだりしている人がいるかもしれません。

## あなたにもできること

まずは、多様な性があることを理解しましょう。「LGBTの人」という見方ではなく、一人の人として尊

## 市の取り組み

市では、多様な性について理解を広げるため、市民向けセミナー、市職員研修などを実施しています。また、市民の皆さんから広く意見を伺い、同性カップルなどを対象としたパートナーシップ・ファミリーシップ制度に関する条例および規則を制定する準備を進めています。

【問い合わせ】本館地域づくり課 (☎41-3514)

## 『(仮称)花巻市パートナーシップ制度およびファミリーシップ制度に関する条例・規則』を制定する準備を進めています



パートナーシップ制度とは、同性カップルなどが、お互いを人生のパートナーとして一緒に生活している(または、そのことを約束した)関係であることを、自治体が証明する制度です。ファミリーシップ制度とは、パートナーシップにある2人が、その子どもや親などと家族として協力し合う関係であることを、自治体が証明する制度です。

がっています。

市では、同性カップルに限らず、異性間の事実婚を含む内容で、本年中にパートナーシップ・ファミリーシップに関する条例および規則を制定する準備を進めています。

「自分が望んだ相手とともに人生を歩むことができない・自分たちの関係を周囲に理解してもらえない」など、法律上の婚姻制度を利用することができない、または難しいと感じている人がいます。そんな人たちの「生きづらさ」を少しでも軽減することができるよう、取り組みを進めていきます。

## 本条例・規則に関するパブリックコメントを実施します

- 期間 5月22日(水)～6月20日(木)
- 公表方法 ▶本館地域づくり課▶本館総務課▶各総合支所地域づくり係▶各振興センター▶各図書館▶花巻保健センター▶まなび学園▶ぷらっと花巻(イトーヨーカドー花巻店2階)▶なはんプラザに備え付けるほか、市ホームページに掲載
- 意見の提出方法 ①住所②氏名③電話番号④意見を明記の上、持参、郵送、ファクス、メールのいずれかで下記へ
- 問い合わせ・提出 本館地域づくり課(〒025-8601 花城町9-30 ☎41-3514 ㊚22-6995 ㊚kyodo-danjo@city.hanamaki.iwate.jp)



## ひとりひとりの取り組みで 受動喫煙のないまちへ

受動喫煙とは、他人の吸っているたばこの煙にさらされてしまうことです。また、たばこの臭いや煙の成分が、壁や床、カーテン、衣類などに付いて残り、そこから揮発した臭いや成分を吸ってしまうことを三次喫煙と呼び、これも間接的な受動喫煙といえます。喫煙ルールを守って、受動喫煙のないまちを目指しましょう。



## ■受動喫煙のもたらす悪影響

受動喫煙による罹患リスクの上昇は、肺がん1.28倍、虚血性心疾患1.3倍、脳卒中1.24倍とされています。子どもでは、呼吸器疾患や中耳炎、乳幼児突然死症候群、妊婦では低体重児や早産のリスクが上昇します。また、床や壁に付着した有害物質が、ハイハイする子どもの手に付着し口に運ばれることで、三次喫煙の危険性が指摘されています。

## ■受動喫煙を防ぐために

周囲に人がいる場所、同乗者がいる自家用車内、子どもや患者・妊婦などの特に配慮が必要な人が近くにいる場合は、喫煙しないことを徹底しましょう。ベランダや換気扇の下でも三次喫煙が発生します。たばこは定められた場所で吸いましょう。

【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3613)



## アメリカシロヒトリは早めに駆除を

アメリカシロヒトリは、サクラ、カキ、クワなどの樹木や、庭木に大きな被害を与えるヒトリガ科の害虫です。周りに被害が広がらないように、樹木所有者が責任を持って駆除し、大切な緑を守りましょう。

### ■駆除方法

発生の初期は、樹木の葉にクモの巣状の糸を張り、その中に幼虫が集まっています。頻りに樹木を見て回り、幼虫が巣の中にいるうちに枝葉ごと切り取ったら、中身の見える袋に入れて燃やせるごみの日に出して処分しましょう。  
※枝は、直径7センチ以下、長さ60センチ以下にカットしてください



▲クモの巣状の糸を張り、中に幼虫が集まっている様子

### ■防除および駆除のための道具を貸し出しています

市では、家庭用薬剤噴霧器と高枝ばさみを無料で貸し出しています。本館生活環境課または各総合支所市民生活係の窓口でお申し込みください。  
※薬剤は配布していません。各自で購入してください

### ■業者で薬剤駆除を行っています

左記の業者では、有料で薬剤駆除を行っています。  
。花巻市森林組合(☎41-4555)  
。三和薬肥(☎24-7206)  
。㈲ラット・センター(☎22-4347)

### 【問い合わせ】

▽本館生活環境課(☎41-3545)  
▽各総合支所市民生活係  
大 迫(☎41-3126)  
石 鳥 谷(☎41-3446)  
東 和(☎41-6516)

## 市民生活コーナー

### 借金をさせる副業に注意!

■「どんなトラブルがあるの?」  
「簡単に儲かる」という副業の広告をSNSで見ると、そのサイトにアクセス。無料通話アプリに友達登録するよう誘導され登録した  
○その後、「副業で儲けるためのテキストが必要」と言われ千円で購入すると、詳細を電話で説明するとメッセージが届いた  
○電話が来て、確実に稼げた

め、200万円のサポートプランに加入するよう言われた。お金がないと断ると、「消費者金融からお金を借りて、儲けが出たら返済すればいい」と言われた

○スマホを遠隔操作できるアプリのインストールも指示され、画面を共有。指示されるまま消費者金融から借金し、指定口座にお金を入金したが、儲けがなくて解約したい。返金もしてほしい

### ■注意することは?

○簡単に稼げる、楽に儲かる副業はありません。借金をしてまで契約をしないようにしましょう

○遠隔操作アプリは使用方法によっては便利なものですが、悪意のある事業者に利用されるリスクもあります。安易にインストールしないようにしましょう

■困ったときは  
○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ

## 健康コラム

### 予防接種は適切な時期に

インフルエンザや新型コロナウイルスなど、感染症から身を守る身近な手段として「予防接種」があります。

予防接種は、科学的・医学的に最も感染症対策ができる方法として、これまでも効果的に使われてきました。予防接種を受けることで感染症に対する抵抗力を付け、万が一かかってしまっても重症化を防ぐことが期待できます。また、予防接種は自分自身を守るだけでなく、自分の大切な人や家族を守ることもつながります。

予防接種をしたくない、接種が面倒だ、と思う人もいるかもしれませんが、感染した場合の重症化や合併症などのリスクを考えると、「予防接種で予防できるものは予防接種で予防する」ことは、感染症から身を守るための効果的な手段の一つです。

市では、市民の皆さんが適切な時期に適切な予防接種を受けられるよう、時期に合わせて対象者へ予診票をお送りしています。予診票が届いたら、早めの接種を検討しましょう。



【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3608)

## 地域おこし協力隊が着任しました

4月15日に地域おこし協力隊として着任した小田切隊員を紹介します。



名前 小田切 文  
前住所 東京都北区

活動テーマ 大迫地域でブドウ農家として就農し、ブドウを中心とした活気あるまちづくりの遂行

私は大迫地域でブドウ農家として就農し、ブドウを中心に大迫をさらに活性化させるため、地域おこし協力隊として花巻にやって来ました。

東京では、アパレル関係の仕事をしていました。大迫には、まだ知られていない新しい魅力がたくさんあると思いますので、少し違った角度から大迫に新しい風を吹かせられたらいいなと考えています。

現代は、コロナ禍を経て、新しい価値観が生まれ、暮らしも大きく変化しています。そんな時代にフィットするようなライフスタイルの提案を地域の皆さんと一緒に、国内外に発信していきます。一生懸命頑張りますので、よろしくをお願いします。

## ～賢治のまちから～ 第23回全国高校生童話大賞 作品募集

本市は、心に残る多くの童話作品を書いた宮沢賢治が生まれ育ったまちです。好奇心と創造力あふれる賢治の精神は、今もこのまちに息づいています。

高校生の皆さん、あなたの心の中に広がる世界を童話にして、表現してみませんか。

■応募対象 高校生

■募集内容 テーマは自由。400字詰め原稿用紙5～20枚。

※未発表で日本語の作品に限ります。応募作品は返却しません。応募作品の著作権は実行委員会に帰属します

■表彰 ▷金賞…1人▷銀賞…3人▷銅賞…7人▷ノミネート作品…20人程度(最終選出作品)▷学校賞…1校

■募集期間 6月1日(土)～9月10日(火)

■審査発表 10月31日(木)

入賞者本人宛てに通知するほか、同大賞ホームページ(<http://www.fuji-u.ac.jp/koukousei-douwa>)に掲載します。  
※応募者全員に記念品を送付します



■表彰式 12月7日(土)

\*応募方法について詳しくは、上記の同大賞ホームページ(「全国高校生童話大賞」で検索)をご覧ください。過去の入賞作品も掲載しています

【問い合わせ】  
全国高校生童話大賞実行委員会事務局  
(富士大学内☎23-7238)

# 花巻ファーマー

## 多収穫の良食味米「ほむすめ舞」と 農業体験に力を注ぐ

田園を見渡す景色が人気の円万寺観音山。そのふもとの田園で、稲作やグリーン・ツーリズムに取り組むのは、畠山祐之さんが代表を務める合同会社米屋・重右工門です。

会社は、前身の任意組合を令和3年に法人化。社員4人とパート9人で、40畝の水田を手掛けています。

コメの主力品種は「ほむすめ舞」。民間が開発し、多収穫で良食味が特徴の品種です。卸問屋を通じて病院・介護食専門業者へ販売するルートが確立されていて、安定した経営につながっています。

また、ほむすめ舞の育成者権を持つ事業者から種子作りを引き受けたり、県内農家の育苗を支援したり、品種の拡大にも取り組んでいます。



畠山 祐之 さん

(湯口 66歳)

●合同会社 米屋・重右工門

【住所】湯口字根岸50-1

【問い合わせ】 [jiyuemon@image.ocn.ne.jp](mailto:jiyuemon@image.ocn.ne.jp)

令和4年からは農業体験の受け入れを開始。「コメ以外の事業は、損しない程度に楽しいことを」という考えから、農業体験の事業化を決めたそう。主に小中学生へ、田植え体験のほか、オニヤンマのブローチ工作やカレイ型の箸置き（写真参照）の陶芸など、多彩でユニークな体験を提供しています。

子どもたちに農業を教える畠山さんは「一生懸命な子どもたちからは、パワーをもらえるね」と、楽しそうに顔をほころばせていました。



オニヤンマのブローチとカレイ型の箸置き



工作や陶芸は地域の仲間が丁寧に教える

# はなまき 環境だより 第16回

## ごみの分別方法教えます ごみ減量アドバイザー

ごみの減量や資源化の増進を目指し、市では平成30年度から「ごみ減量アドバイザー」を採用しています。今回は、ごみ減量アドバイザーの活動の一部を紹介します。

### ごみ集積所での分別状況調査と指導

ごみが出される時間(午前7時30分～8時30分ごろ)に市内各地のごみ集積所へ行き、分別状況を調査しています。また、ごみを出す人に排出できるごみの種類や分別方法などの指導、課題の聞き取りなどを行っています。

これらの指導や調査によって得られた情報をもとに、好事例などの情報提供を予定しています。



▲昨年度開催したふれあい出前講座の様子

### ふれあい出前講座でごみ分別の疑問を解決

町内会や老人クラブなどへ出向き、市のごみ処理状況やごみの減量化、資源化、分別方法などを詳しく説明します。分別方法について、皆さんが普段感じている疑問を解決し、その情報を共有できることから、受講された皆さんから好評をいただいています。

ふれあい出前講座は、10人以上の市民などで構成する団体が利用できます。利用を希望する場合は、本館生活環境課(☎41-3544)までご相談ください。

### 市内企業紹介

# 花まき❖いいモノ・いいコト

## 株式会社トップクルー 岩手ドローンセンター

◎企業情報  
湯本7-197-1  
☎29-4120  
(午前9時30分～午後6時。土・日・祝日を除く)



①



②



③

①緑の看板が目印の岩手ドローンセンター②代表取締役の古舘裕三さん③農業散布講習で受講者がドローンを操縦する様子

株式会社トップクルーは「空の産業革命」を掲げ、主に農業用ドローンの販売、教習、整備などを行っている会社です。昨年4月にショールーム、教習用の教室、整備棟を備えた「岩手ドローンセンター」を開設しました。

人手不足や高齢化が進む農業課題をドローン活用で解決したいと考えていた、代表取締役の古舘さん。平成29年8月に花巻市ビジネスインキュベータ内で、農業用ドローンの販売と教習を開始しました。現在は、県内をはじめ、青森県、宮城県などでも事業を展開しています。

教習の最初の受講者はなんと70歳だったそう。始めは不安そうな受講者でしたが、教習を経て自信を持ち、ドローンで農業散布などを行えるようになりました。「誰でもドローンを使えるように、力になりたい」と意気込む古舘さんは、今日も教習指導に励みます。



市ホームページ

\*市では、農業用ドローンの購入や教習に係る費用を一部支援しています。詳しくは農政課(☎23-1400)へお問い合わせください

### 広げよう 活動の輪

## 市民活動団体紹介

# 創造力豊かな心を育む NPO 法人 花巻少年少女 創造活動支援協会

花巻少年少女創造活動支援協会は、平成18年に設立したNPO法人。子どもたちがものづくりに親しむ機会をつくるため、市内でものづくりを通じた人材育成を行っている団体を支援しています。現在、116の企業がこの活動に賛同し、会員となっています。

支援先の一つである「花巻少年少女発明クラブ」は、小学3～6年生を対象としており、松園振興センターを拠点に活動。基礎・中級・応用の3コースに分かれ、指導員のもと、のこぎり・やすり・はんだなどを使い、楽しみながらものづくりに取り組んでいます。

「子どもたちが自ら考え、成長していく姿が見られるのはうれし。科学技術やものづくりの知識を付けて、未来の花巻を担う存在となつて欲しい」と、理事長の高橋豊さんは笑顔を見せます。



①

①\_4月13日に行われた花巻少年少女発明クラブ開講式での集合写真

②③\_中級コースで指導員に教わりながら、木材を加工する子どもたち



②



③

\*花巻少年少女創造活動支援協会は会員を募集しています。詳しくは問い合わせ先へ

【問い合わせ】  
NPO法人 花巻少年少女  
創造活動支援協会  
事務局長 阿部 教男さん  
(☎29-4851)



お知らせ

■陸上自衛隊東北方面音楽隊  
コンサートin花巻

仙台駐屯地に所在している同音楽隊が花巻にやって来ます。当日は花西地区まちづくり協議会主催の「ぎんどう日和」も同時開催されます。

【日時】6月22日(土)、午後2時開演  
【定員】850人程度(抽選)

【入場料】無料

※入場整理券が必要です

【応募方法】往復はがきに▶住所▶氏名(ふりがな)▶応募する席数(1応募につき2席まで)▶電話番号▶車いす席利用の有無一を記入の上、下記へ

※同一人物による重複申し込みは禁止です。また、小学生以下は保護者の同伴が必要です

【応募締め切り】5月31日(金)

※抽選結果は6月7日(金)までに発送します。当選のお知らせが届いた場合、そのはがきが入場整理券となりますので、当日必ずお持ちください

【会場・問い合わせ・申し込み】花巻市文化会館(〒025-0097若葉町3-16-22 ☎24-6511)

■「賢治の世界」ワークショップ  
『春と修羅』100年・小岩井農場を訪ねて」バスツアー

【期日】5月25日(土)  
【時間】午前9時～午後4時(午前8時40分に宮沢賢治童話村駐車場に集合してください)

【定員】20人(先着順)

※小学生以下は保護者同伴

【参加料】800円(施設入館料)

※昼食は別途自己負担

【申込開始日】5月18日(土)  
※屋外散策を行いますので、歩きやすい靴や服装で参加ください。ツアーの行程など詳しくは下記へ

【問い合わせ・申し込み】宮沢賢治記念館(☎31-2319)

■早池峰山の高山植物観察会

【対象】市内在住の人

【日時】6月24日(月)、午前8時～午後4時30分

【集合場所】総合文化財センター駐車場(雨天時は施設見学)

【定員】10人(先着順)

【参加料】100円(保険料)

【申込期間】5月31日(金)～6月7日(金)

【問い合わせ・申し込み】教育委員会文化財課(☎41-3152)

■友好都市との交流事業

①友好都市こどもマリン交流

神奈川県平塚市の友好都市である花巻市、岐阜県高山市、静岡県伊豆市の小学生が2泊3日の交流をします。

【期日】7月31日(水)～8月2日(金)

【場所】神奈川県平塚市

【定員】8人(抽選)

【申込期限】5月29日(水)

【参加料】32,900円

※申し込み方法など詳しくは市ホームページをご覧ください



②友好都市少年少女自然体験交流

本市の友好都市である平塚市および青森県十和田市の小学生と釣りやキャンプファイヤーなどの自然体験をして、花巻温泉に宿泊します。

【期日】8月7日(水)～9日(金)

【場所】平塚・花巻交流の森

【定員】16人(抽選)

【申込期限】6月14日(金)

【参加料】17,000円

※申し込み方法など詳しくは市ホームページをご覧ください



①②共通

【対象】市内の小学5・6年生

※①②両方に申し込むことは可能ですが、参加できるのはどちらか一方のみです

【問い合わせ】●生涯学習課(☎41-3589)

■花巻市博物館からのお知らせ

①テーマ展「多田等観～遙かなるチベット～」

【会期】5月25日(土)～7月7日(日)

【時間】午前8時30分～午後4時30分

【入場料】一般350円、高校・学生250円、小・中学生150円

②館長講座「早池峰信仰と嶽妙泉寺」

【日時】6月23日(日)、午後1時30分～3時

【定員】30人(先着順)

【申込期間】5月23日(木)～6月22日(土)

【参加料】無料

③古文書講座

江戸時代の古文書を読みながら、くずし字について学びます。

【日時】6月16日(日)、10月13日(日)、11月9日(土)、午後1時30分～3時

【定員】20人(先着順)

【申込期間】5月16日(木)～6月15日(土)

【参加料】無料

①～③共通

【会場・問い合わせ・②③の申し込み】花巻市博物館(☎32-1030)

■経済センサス基礎調査を実施

総務省が委託した民間事業者が調査を行います。調査はインターネットまたは郵送で行われます。【対象】市内の事業所・企業など

【調査内容】事業所の名称、所在地、活動状態など

【問い合わせ】同調査実施事務局(☎0120-887-066)

■防災情報伝達試験を実施

市では、えふえむ花巻、大迫地域防災行政無線、東和地域有線放送を通じて災害情報の配信試験を行います。

【日時】5月22日(水)、午前11時

【問い合わせ】●防災危機管理課(☎41-3512)

■「はなまきまなびポイント」を集めませんか

市が主催する生涯学習講座やスポーツイベントなどに参加して、ポイントをゲット！集めたポイント数に応じて賞状を授与します。

【対象】市内に在住または在勤・通学している人

【申込開始日】5月15日(水)

※申し込み方法など詳しくは下記へ

【問い合わせ】●生涯学習課(☎41-3587)

■移住者交流会

花巻めぐりバスツアー

【対象】移住者、移住希望者、移住者と交流したい市民

【日時】

○花巻エリア編…6月8日(土)、午前10時～午後3時

○東和エリア編…6月9日(日)、午前9時30分～午後3時30分

【集合場所】まなび学園駐車場  
※開始5分前までに集合してください

【定員】各回20人(先着順)

【申込期間】5月15日(水)～6月2日(日)

【申し込み方法】市ホームページ内申し込みフォームから申し込み



※料金や内容など詳しくは下記へ  
【問い合わせ】●定住推進課(☎41-3516)

今月の納税 (納期限は5月31日)  
軽自動車税

\*軽自動車税(種別割)の納税通知書を5月10日(金)に発送しました。納期限までに納めましょう。

5月17日(金)までに納税通知書が届いていない場合は、下記まで連絡をお願いします。

【問い合わせ】●市民税課(☎41-3526)

募集

■市民講座「はじめてさんのDIY教室vol.1」

【対象】市内在住・在勤の人

【日時】6月23日(日)、午前10時～正午

【会場】まなび学園

【定員】15人(抽選)

【内容】スマホスタンドスピーカーの制作

【参加料】2,300円程度(材料代)

【申込期限】5月30日(木)

【申し込み方法】市ホームページ内申し込みフォームから



申し込みまたは下記へ

【問い合わせ・申し込み】

●生涯学習課(☎41-3587)

■市営住宅入居者

団地名	戸数	間取り	入居対象
諏訪(花巻)	2戸	3DK	一般
赤坂(東和)	1戸	2LDK	一般

【締め切り日】5月24日(金)

【入居の決定】抽選により決定

※上記のほか市営住宅5戸を随時募集しています

【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

■勤労青少年ホーム講座

講座名	講師	定員	期日
バレトン	相馬かおるさん	8人程度	5月24日～6月28日の金曜日
ヨガ	岡田宣子さん	13人程度	6月3日～7月29日の月曜日
ZUMBA	陣場宏美さん	10人程度	6月6日～7月25日の木曜日
ポーリングアート	小田島玲佳さん	6人程度	6月7日(金)

【時間】午後7時～9時

【受講料】無料(材料費は自己負担)  
※利用登録が必要です

【申込期限】各講座開始の2日前

【会場・問い合わせ・申し込み】勤労青少年ホーム(☎23-4839 ㊧ kinrou@city.hanamaki.iwate.jp)

■ノルディックウォーキング講習会

【日時】6月26日(水)、午前10時

【会場】花巻市総合体育館

【内容】ノルディックウォーキングの基本を学びます

【定員】20人(先着順)

【参加料】無料

【申込期間】5月15日(水)～31日(金)

【問い合わせ・申し込み】花巻地区赤十字奉仕団 木村(☎090-1499-1659)、安部(☎22-2482)

市民伝言板

■「花巻史談」刊行50年記念講演会

【日時】5月22日(水)、午前10時～11時30分

【会場】まなび学園

【講師】花巻市博物館前館長の高橋信雄さん

※入場無料、申し込み不要です

【問い合わせ】花巻史談会 大原(☎090-4558-7967)

■奉納箏曲コンサート

パチカンの大聖堂で奉納演奏した箏奏者が「安寧の祈り」を捧げます。【日時】6月9日(日)、午後2時開演

【会場】妙円寺  
※参加無料、申し込み不要です

【問い合わせ】同コンサート事務局 照井(☎090-7521-7118)

■花巻第九の会テラ・ムジコ 第3回定期演奏会

岩手ゆかりのソリストを招き、花巻にベートーベンの第九を響かせます。

【日時】6月9日(日)、午後1時開演

【会場】文化会館

【入場料】一般1,000円、高校生以下500円(当日は一般1,200円)

※チケット購入方法など詳しくは下記へ  
【問い合わせ】花巻第九の会テラ・ムジコ事務局(☎090-1049-3062)



# 花巻歴史探訪 [郷土ゆかりの文化財編]

Trace the history of Hanamaki



▲萬鉄五郎《砂丘》大正11(1922)年ごろ 紙本墨画

## 萬鉄五郎 《砂丘》

リズムカルに  
伸びやかな南画

◆問い合わせ  
萬鉄五郎記念美術館 ☎42-4402

萬鉄五郎は大正8(1919)年、神奈川県茅ヶ崎に移り住んでから、日本の伝統的な水墨画である「南画」に傾倒し、独特な筆致のユーモアあふれる作品を数多く残しています。

萬は南画について「従来自分の進んで来た洋画の傾向は絵画的諸条件の詩的構成である処から、南画のプリンシプル(\*1)と一致すべき傾向にある」(\*2)と述べているように、南画の手法とその哲学に自らの絵画表現との一致点を見い出します。

茅ヶ崎の海岸を描いた《砂丘》は、萬の代表的な南画作品の一つ。伸びやかな筆運びで描かれ、大地そのものがうねるかのような動的な空間が広がります。波のそよぎや木々の揺れまでが伝わってくるようなリズムカルな画面構成に、人物が添景として登場し、物語性さえ感じられる作品です。

このような南画の脱俗的な表現は、水彩や油彩の作品にも応用され、萬ならではの造形世界を次々に生み出していきます。

### ◎企画展「萬鉄五郎と土沢『南画の系譜』」

■会期：開催中、6月30日(日)まで

■内容：萬の南画表現の展開と郷

里の先人南画家・橋本雪蕉、菊池

黙堂、菊池素香を紹介

\*1 プリンシプル…原理、原則、主義 \*2 出典…萬鉄五郎、玉堂琴士の事及び余談、『純正美術』大正11年7月号

## 花巻市 4月のデータ (4月30日現在)

■人口=90,514人(男43,375人、女47,139人)

■世帯数=38,957世帯

○前年同期

人口=91,718人(男44,001人、女47,717人)

世帯数=38,770世帯

※人口・世帯数について詳しくは、本館市民登録課  
(☎41-3547)へ

4月 (本年累計・前年同期累計比)

■交通事故=人身事故	9件 (47件・-4件)
死者	0人 (1人・+1人)
負傷者	15人 (59人・-10人)
■火災=火災件数	15件 (23件・+10件)
焼死者	3人 (5人・+4人)
■救急活動=出動件数	324件 (1,446件・+71件)
搬送人員	284人 (1,262人・+47人)

No.423 令和6年(2024)5月15日発行

[毎月1日・15日発行]

発行●花巻市 〒025-8601 岩手県花巻市花城町9番30号

☎0198-24-2111 ☎0198-24-0259

編集●総合政策部広報情報課

印刷●川嶋印刷株式会社

●花巻市ホームページアドレス

<https://www.city.hanamaki.iwate.jp>

●花巻市公式フェイスブック

<https://www.facebook.com/city.hanamaki>

●花巻市公式エックス(旧ツイッター)

[https://twitter.com/city\\_hanamaki](https://twitter.com/city_hanamaki)

●花巻市公式インスタグラム

[https://www.instagram.com/city\\_hanamaki/](https://www.instagram.com/city_hanamaki/)

古紙を配合した再生紙を使用しています



市ホームページ

広報はなまき

一回一回

6月1日発行予定

